



2年学年だより

発行日：令和2年9月30日（水）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：三浦 昌彦

NO. 4

創立記念日に想う

校長代理 白田 淳子

みなさん、南高祭お疲れさまでした。あまりの暑さのため、体育祭は延期となりましたが、充実した3日間を過ごすことができました。私は中学のすべてのクラスと中学生が関わっている部活動の展示や発表を見ることができました。どのクラスも短い準備期間でクオリティの高い展示物を創り上げていて、さすが附属中生だなあと感心しました。特に当日は、案内役の生徒がクイズのヒントを出したり、ミニゲームをリードしたりと、“展示物”だけでなく、より効果的な展示発表のために工夫を凝らしていました。とても楽しませてもらいました。

保護者の方や本校を目指す小学生に見てもらえなかったことは残念ですが、このような社会状況でも南高祭が開催できたということはとても幸せです。様々な制限のある中で自分たちの力で楽しみを創り出せる、南高生・附中生の底力が垣間見えた行事でした。

さて、話は変わりますが、10月1日は何の日でしょうか。横浜市立南高等学校附属中学校は平成23年10月1日に創立されました。よって10月1日は本校の創立記念日です。今回の学年だよりでは、本校の開校の歴史に触れたいと思います。

平成21年11月 横浜市教育委員会が「横浜市立中高一貫教育校の設置に関する基本方針」を発表

平成22年5月 横浜市教育委員会が「横浜市立中高一貫教育校基本計画」を策定

平成23年4月 開設準備室が南高等学校内に設置され準備を開始

平成23年5月 「横浜市立学校条例」の一部が改正され、本校の開校が正式に決定

平成23年10月1日 本校が開校

平成24年4月1日 1期生が入学 開校宣言（下の枠内）

そして今年度、本校は開校して9年目になりました。市立中高一貫教育校という新しい形態で6年間の安定した環境の中で、横浜はもとより国際社会で活躍する志の高いリーダーとなる人材の育成を目指すという想いが込められて開校した学校です。歴史ある南高校から見れば、たった9年かもしれませんが、たくさんの人の期待と努力でできた学校です。式典や紅白饅頭はありませんが、創立記念日の機会に、そのような学校で学んでいることの誇りと喜びを感じてほしいと思います。実際に開校準備に関わった先生がまだ本校にいらっしゃるので、お話を聞いてみるのもいいかもしれません。

日々の活動の中で、心と体、学力と人間性を成長させて、横浜から世界へ羽ばたいてください。

開校宣言
平成二十四年四月一日をもって
横浜市立南高等学校附属中
学校を開設します
横浜市立南高等学校との一貫
教育により、高い学力と豊かな人
間性をはぐくみ、高い志と幅広い
視野をもって世界で活躍できる
人間を育成する中学校として
発展することを期待し、ここに
開校を宣言します。
平成二十四年四月一日
横浜市教育委員会

*実物が校長代理室にあります。見に来てください。

2020.9.4 Fri - 2020.9.6 Sun

南高祭が開催されました！

今年度は新型コロナウイルスの影響により、一般公開は行わず、校内生徒のみでの交流となりました。中学2・3年生の展示のテーマは「世界を幸せにする第一歩～コロナ禍の中で～」3密を避けること、感染対策に万全を期すことなど、多くの制約がある中での開催となりましたが、どのクラスも実行委員を中心にみんなで知恵をしぼり、短い準備期間内で精いっぱい創意工夫を凝らした展示を完成させました。生徒の振り返りから一部を紹介します。

2年1組「あつまれ株仲間の森」

- 決断をすばやくすることはとても難しいことだと思った。私は今回実行委員をやらせていただいて、クラスのみならずから質問や意見をもらって、自分ですぐに指示を出すことができなかつたことが多かった。人をまとめることができる人になるには、そういった力も必要なんだと学んだ。(1組女子)
- 自分が考えていたよりもみんなの意見をまとめるのが難しく、あまりうまくいかないこともあった。実行委員のみんなは自分なりに考えを持っていてすごいと思った。高校生は、風の章では私達のあるべき姿について映画にしていたし、展示でもコロナとつなげつつも楽しくてすごいと感じた。(1組女子)



2年2組「コロナの知らない世界」

- 例年通りにできない部分が多い中で行われた文化祭だったので、始まる前は開催できることに感謝する一方で残念な気持ちも大きかった。しかし始まってみると、多くの人がこの状況を活かしたり、工夫をこらしてお客さんを楽しませようとしていたりして、思った以上に楽しむことができた。(2組女子)



- 新しく物事を始めるときは、しっかり順序を決めて話し合いなどを行うことが大事だと思った。また、活動をするときは時間を決めないと收拾がつかなくなってしまう。だから時間を決めて方向を示すことが大切だと気付いた。(2組男子)

2年3組「VSコロナ×モギタリング」

- なかなか思う通りに物事が進まず、何回も頭を抱えて悩んでいたけれど、そのようなときに自分を含めて実行委員が弱音を吐くのではなく、前向きに考えて、1年に1度の大きい行事だからもう少し頑張ろうと思えたため、今回の展示は成功したなと思いました。(3組女子)
- 高校生の風の章を見て、「本当の自分とは」をすごく考えさせられました。現実と理想の両方を認め合うことで「本当の自分とは」の答えにたどり着くのだと思いました。展示の部は、他の学校で文化祭がほとんど中止になっているなか開催できるのはとても幸せなことだと思いました。(3組女子)



2年4組「スーパーナカヤマブラザーズ in コロナワールド」

- こんな短い期間でもみんなで協力すればいいものができるということを学びました。去年も実行委員でしたが、去年は装飾くらいしかなかったのが、今年大人数をまとめる大変さがわかりました。今後クラスでリーダーになっている人が困っていたら、支えられたらいいなと思いました。(4組女子)
- 私はあまり何かに熱中したりすることがなくて、今回の南高祭は久々にすごく熱を入れた機会だったと思う。みんなが一丸となって、来る人を楽しませようという気持ちがあって、すごく完成度の高いものになったと思う。細部までとことんこだわったことで達成感があったし、来た人が楽しんでくれているのを見るとすがすがしい気持ちになった。(4組女子)



保護者の皆様へ

2021年3月8日(月)～10日(水)に延期予定の「イングリッシュキャンプ」につきまして、生徒・保護者説明会を1月26日(火)に実施いたします。詳細は後日改めてお知らせいたします。